

ふるさと小野町会

ふれあい通信

新型コロナウイルスに振り回されて



甲田 美恵子 ●埼玉支部
(旧姓：佐藤) ●浮金出身

ふるさと小野町会に入会して21年目、楽しいことがたくさんありました。これからも楽しいことが続くことを願います。

今年の2月ごろから世界各国で流行し始めた「新型コロナウイルス」。飛沫感染や接触感染で感染が拡大しますが、日本でも感染者が出て、毎日毎日テレビは大騒ぎ。「外出するときはマスクをしてください」とテレビで言うと、マスクが店からなくなりパニックになりました。

私たちの「ふるさと小野町会」も集まることができないので、役員会議もできずにいます。

人の集まる活動はどこも中止です。私たちも月3回、近所の公民館で運動していたサークル活動が3月から中止となり、少々運動不足気味？ときどきは近所を散歩したりラジオ体操をしたりして過ごしていました。

何もかも中止と延期、今まではこんなことがなかったので、皆が不安な気持ちで毎日を過ごしていたことと思います。

私は働いていないので、自分の体のことだけ気を付けて一日一日を過ごしていけば良いのですが、子どもや働いているお父さん、お母さんは大変だったと思います。

それと医療従事者や介護施設などで働いている皆さん、そのご家族の皆さん、本当にありがとうございます。熱い心で応援しましょう！

みんなコロナなんかには負けるな！

地域おこし協力隊活動記

第12話 前向きに ～アウトドア生活～

どうも！ 矢野開です。なんだか、すごく久しぶりの気がします。

皆さんいかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルス感染症による自粛が騒がれ始めてから、私ども家族3人は早々に気持ちを切り替え、身近にあふれている自然を楽しむ方向にシフトしようと、子どもを背負えるリュックを購入。田舎だからこそできる前向きな自粛生活を送り、町内でさまざまな体験をしました。



子どもは2歳になりました！

- ①近所をウォーキング
- ②野菜作り(ベランダ、協力隊の畑)
- ③高柴山、矢大臣山など近場の山をトレッキング
- ④アウトドアご飯メニューの開発

小野町地域おこし協力隊 矢野 開

など、新たなスポットや趣味を発見できました。

現状、とても健康的な生活ができていますので、ついでに痩せられたら一石二鳥だと思っているのですが、どうでしょうか？小野に来てから、車の移動に頼っていて、体重が5kgくらい増えてしまいます…。

自粛も段階的に解除され、少しずつですが、できることも増えてきて、あらためて田舎の生活も良いなあと思えるようになってきました。

このままコロナ騒動が落ち着いてくれるようお願いばかりです。



矢大臣山で撮影